志布志市立志布志中学校学校便り　令和7年度10月号　　令和7年10月30日発行

志中の風

『自主』『友愛』『奉仕』

他者を尊重する精神

校長　徳重　正宏

10 月の国民の祝日と言えば。「スポーツの日」です。「スポーツの日」は，以前「体育の日」という名称でしたが，今から 7 年前の 2018 年に改められました。

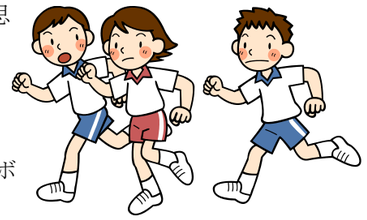
「スポーツの日」の意義は何か，皆さんは考えたことがありますか。実は，「スポーツを楽しみ，他者を尊重する精神を培うとともに，健康で活力ある社会の実現を願う」ことにあります。

私たちも先月体育大会を行い，競い合いながらも友情を育みとても素敵な体育大会を成功させることができました。そういった意味でも皆さんも「スポーツを楽しむ」ということをよく理解していることと思います。他にも体育の授業や部活動，クラスマッチなどの行事等で，スポーツを楽しんでいることと思います。

ただ「他者を尊重する精神を培う」ことを私たちは意識しているでしょうか。つい忘れてしまってはいないでしょうか。でもこれは，スポーツにとってとても大切なことなのです。

このことを改めて思い起こさせてくれたのが 2021 年の東京オリンピックでした。新型コロナウィルスの感染症拡大で史上初の 1 年延長となり，大部分の会場が無観客となるなど，異例ずくめの大会でした。しかし，その中で選手たちは，国籍や人種などの違いを超えて競い合い，互いを認め合うスポーツマンシップを発揮しました。皆さんは，どの競技が一番印象に残っていますか。私が一番印象に残っているのは，オリンピック初採用となったスケートボードの競技です。

岡本碧優（みすぐ）さんが転倒するのですが，彼女のもとにアメリカ，オーストラリア，ブラジルの選手らが駆け寄り，岡本選手を担ぎ上げました。また，金メダルを取った当時 13 歳の西矢椛（もみじ）選手は，失敗しても笑顔で戻ってきたかと思えば，いい演技をした他の選手を称えていました。



また，スケートボードの選手たちは，よく転びましたが，そのたびに励まし合っていました。そこに国境はなく，年齢の差もありません。あるのは，一人一人へのリスペクトだけです。オリンピック憲章にある「友情，連帯，フェアプレーの精神」を強く感じました。

「他者を尊重する精神」，これは，もちろんスポーツの世界だけで求められるものではありません。日常生活の中でも大切にされなければならないものです。自分とは違う人を，自分とは違うからこそ認め合い，尊重し合っていきたいです。そうすることによって，この学校は，誰もが安心して過ごせる学校になります。これからの生活で今まで以上に，一人一人を認め合い，尊重し合っていけるよう願っています。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11 月 1 日から 7 日まで地域が育む「かごしまの教育」県民週間となります。生徒たちの日頃の学校での様子を是非ご覧いただきたいと思います。体育大会や文化祭などの行事での様子はご覧いただく機会もあると思いますが，学習する様子も参観いただき，御意見，御感想をお寄せいただければ幸いです。

また，お子様の様子もご覧いただき，家族での会話の一つにしていただければうれしいです。もちろん学校は，この期間に限らず，御要望があれば参観可能ですのでお声かけください。多くの皆さん参観をお待ちいたしております。

全国学力学習状況調査の結果

４月に、３年生を対象に行われた全国学力学習状況調査の結果は以下の通りでした

通過率	国語	数学	正答数	理科
自校	49.0	40.0	自校	2.8
市	48.0	38.0	市	2.6
県	53.0	45.0	県	2.8
国	54.3	48.3	国	2.9

生徒質問紙より　「自分に良いところがある」「人の役に立つ人間になりたいか」「学校に行くのは楽しいか」などの項目は比較的高い状態にあります。一方で、読書、ＩＣＴ機器の活用、主体性・協働性に関する項目は、全国や県に比べると低い結果となりました。課題を確認し、より良く生きる生徒の育成のために取り組んで参ります。

学校運営協議会【10/2（木）】

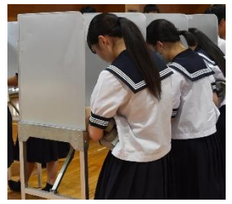
第３回運営協議会を開催しました。授業参観後、協議として、学校の現状報告と各協議会員の方々から助言や提案をいただきました。

- ○　全国学力学習状況調査の結果から、自己肯定感に関する項目が高いことは嬉しい。
- ○　学校や家庭でも称賛の声かけを増やしてほしい。
- ○　朝や帰りの会などで称賛する場面を増やしてほしい。
- ○　ＩＣＴ機器の利用状況は良いが、活用する力の育成を図っていきたい。
- ○　主体性や協働性を高める工夫を。

生徒会立会演説会及び選挙【10/３(金)】

新生徒会長、副会長を選出する生徒会選挙が行われました。１年生５名、２年生４名が立候補し、これまでポスター作成・掲示や給食時間の放送による演説など取り組んできました。当日も、どのような学校にしていきたいか、そのための具体策など各人が考えたことを堂々と演説していました。投票結果は後日発表され以下のように決まりました。１１月に引継式が行われ新生徒会がスタートします。これまで先輩が築いてきた伝統を、生徒の総意で選ばれた会長・副会長を中心に、さらに発展させていくことを期待しています。選挙管理委員長をはじめ各学級の選挙管理委員、立候補者を支えた応援演説者やポスターを作成した生徒もたくさんいます。お疲れ様でした。

会長　　さん　２年副会長　　さん　１年副会長　　さん



１１月の主な行事

１日(土)　地域が育む県民週間（～７日）
４日(火)　避難訓練
５日(水)　【３年】進路説明会・ＰＴＡ
７日(金)　漢字検定
８日(土)　生徒会引継式
１１日(火)　【２年】修学旅行（～１３日）

１３日(木)　【１年】社会人講話
１４日(金)　【２年】修学旅行休養措置日
１９日(水)　期末テスト（～２１日）
　　【３年】三者面談（～２８日）
２２日(土)　志学教室
２８日(金)　市音楽発表会

雲外蒼天（編集後記）

放課後、戸締まりで誰もいない校舎を回る。最近は、縦横きれいに並んだ机を見て、癒やされる日が増えた。ある日、担任が不在でも綺麗な教室があった。日直だった生徒が放課後、三十分ぐらい時間をかけて綺麗にしていたという。「一日の学級の充実度が放課後の教室に現れる」と信じている。きっと良い一日を過ごしたのだろうと思うとともに、見えないところで学級のために貴重な時間を遣う生徒がいることを誇りにしつつ、その生徒へ信頼を寄せた。この人だったら「任せても大丈夫」と。「自由＝信頼」と考える。法を破る人は、簡単に言えば刑務所行きだ。不自由になるわけだ。それは、信頼がないからだろう。自由がほしいなら、相当の「信頼」を得なければならない。さて、「自分は信頼される行動ができているだろうか」日頃から自問自答していきたい。（教頭）